

いいつかくにさぶろう  
飯塚国三郎



飯塚国三郎(1874年～1958年)は、

<sup>みかも</sup>三鴨<sup>つが</sup>地区都賀に生まれました。講

<sup>どうかん</sup>道館では最高の十段となり、<sup>してんのう</sup>四天王と

よばれました。<sup>じゅうどう</sup>柔道の世界で活やく

し、たくさんの人に柔道を教えました。